

兵庫県のり漁場環境情報 (鹿ノ瀬海域 2号)

播磨灘全域において大型珪藻コシノディスカスが確認されており、沿岸域で発生量が増加しています。この海域においてもやや多く見られ、漁場内の窒素は概ね3~4 $\mu\text{g at / L}$ の値でした。

(水温) 漁場平均20.7℃。平年比0.7℃、昨年比0.4℃それぞれ高い。(塩分) 平均31.80psu。概ね前回(31.76)並。

(栄養塩、珪藻) コシノディスカスの発生量は、この海域全般に海水1Lあたり150~200細胞で前回(10/31)調査と比較し大幅な増加には至っていない。それ以外の珪藻はほとんど見られず、窒素はこの海域中央~西部で概ね3 $\mu\text{g at / L}$ 、東部で4 $\mu\text{g at / L}$ であった。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	22.3	20.7	20.0	20.3
窒素	5.1	3.6	5.0	6.1
リン	0.53	0.61	0.61	0.56

(10/31) (11/12)

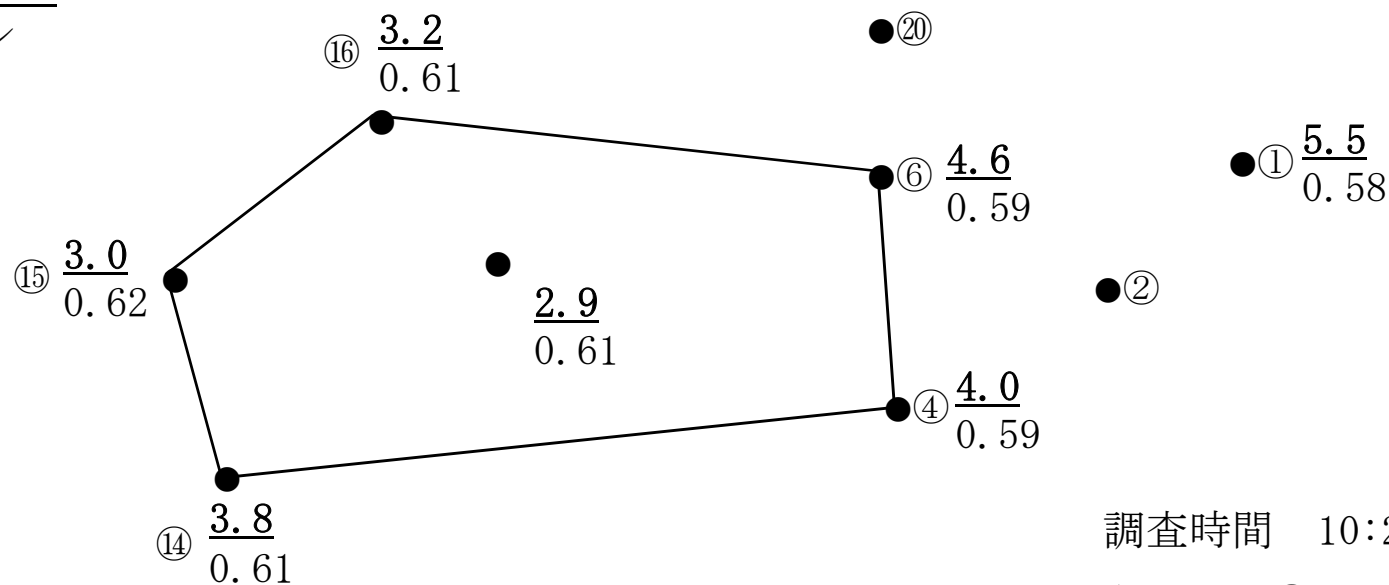
2019年11月12日調査

栄養塩図

潮：満潮

窒素

リン



調査時間 10:29~11:14

(カンタマ① 8:25 上げ潮)

水温・塩分図

水温

塩分

